

## 福岡市医療的ケア児等コーディネーター養成研修

ここでは、福岡市障がい者基幹相談支援センターが実施している研修の1つである、福岡市医療的ケア児等コーディネーター養成研修について紹介します。

本研修は、医療的なケアが必要な方々が地域で安心して暮らしていけるよう医療的ケア児等に対する支援が適切に行える人材を養成することを目的としています。

### 研修内容

- \*医療的ケア児等コーディネーターに求められる資質と役割
- \*支援体制整備
- \*医療（日常生活の支援、障がいのある子どもの成長と発達の特徴 など）
- \*福祉（制度、遊び、保育 など）
- \*ライフステージにおける支援

### 受講対象者

- 福岡市内に事業所がある相談支援専門員、保健師、訪問看護師、病院、学校、行政、障がい者・児童福祉施設職員等で、医療的ケア児等に関心のある方
  - 福岡市内に事業所がある相談支援専門員、保健師、訪問看護師、病院MSW等で、現在医療的ケア児等の支援を行っている、もしくは行う予定のある方
- \*今年度は、4日間の受講をされた、38名の方に修了証を発行しました。

### 受講者アンケートより

- 医療的ケアが必要だからと、医療的なケアのことばかり目が向いてしまっていたように思います。本人の生活、家族の生活、想いに立ち返りながら考えていくことの大切さを学びました。
- 本人のニーズ、家族のニーズをもとに支援目標を作成しましたが、医療的な部分に関しては、知識がなくて難しく感じました。医療と福祉の分野の連携が大事であると感じました。
- 施設見学を通して、医療的ケアのお子さんの支援は責任のある仕事だと感じました。何より子どもにとっての発達、成長のための言葉かけ、遊び、施設の雰囲気、スタッフ同士の仲の良さに驚きました。ゆったりとした雰囲気の中でも、危機管理をしっかりされていると感じました。

研修の様子を一部ご紹介！

#### 1.2日目の講義



#### 3.4日目の演習



#### 模擬担当者会議



#### 医療的ケア児の施設見学

